

2004年12月1日

=====
動物愛護団体の活動・意識調査を実施
=====

どうぶつ健保のアニコム) は、動物愛護活動を行う、約 80 の団体様を対象にアンケート調査を実施し、41 の回答を得て、下記のとおり集計いたしました。

常時、何頭くらいのどうぶつを保護しているか？

10 頭以下	11～20 頭	21～30 頭	31～40 頭	40 頭以上	保護なし
8%	20%	15%	5%	49%	3%

現在取り組んでいる活動は？（複数回答）

里親探し	92.5%
去勢・避妊手術の普及や援助	97.5%
セミナーの開催	30.0%
募金・チャリティー	50.0%
動物関連法令の普及、行政への請願	75.0%
マイクロチップの普及	17.5%
自団体以外のためのボランティア	45.4%
会報などの発行	67.5%

今後とくに行政に強く求めることは？（複数回答）

去勢・避妊の推進・援助	80.0%
動物関連法の整備	90.0%
マイクロチップの普及	12.5%
災害時の保護・事後対策	30.0%
飼養や触れ合いなどの推進・教育	25.0%

今回、回答をいただいたうち約半数が、常時 40 頭以上という多数のどうぶつの保護を行っていることがわかりました。

また、「現在取り組んでいる活動」や「行政に求めるもの」への回答から、一般に向けての教育やマイクロチップの普及に対する関心が低いことが伺えます。アニコムでは、このような活動にも大きな重要性を感じております。今後も引き続き、愛護活動を行う団体の皆様方と情報交換を行い、できる限りの協力を行っていきたいと考えております。

アニコムは、どうぶつ福祉の向上を目指し、人間とどうぶつとのより良い共生関係の構築に努めています。今後も anicom の現状報告や、どうぶつに関する様々な情報発信を行っていきたいと思います。